

北病院

耳より情報



自覚症状 & 健診



北病院外来
糖尿病認定看護師

前田 るみ

糖尿病は自覚症状がない病ともいわれますが、注意すれば気が付くかもしれない自覚症状があります。例えば「のどが渇く」「尿が多い(トイレの回数が多い)」。これは、「暑くなったら汗をかいて体温調整をする」「ケガをすればかさぶたをつくって傷口をふさぐ」と同じように、「水分を多く摂り血液中の余分な糖を尿で出す」という、体が元の健康な状態に戻ろうとする「恒常性(こうじょうせい)維持機能」によるものです。素晴らしい人体機能ですよ。また、エネルギー(糖)がインスリン不足などで筋肉の細胞に届けられないことから「寝てもだるさが取れない」「食後の眠気がひどい」といった症状も、糖尿病と疑われることがあります。

このような自分の身体の内なる感覚も大事にしつつ、やはり健診で糖尿病だと判断され治療につながる方も多いことから、健診はとても重要です。新型コロナウイルスの影響で延期されていた健診がやっと始まりました。今年もお待ちしています。